

# 北海道高等学校教育研究大会

## 第43回 大会案内

研究主題 「新しい時代を切り拓く高等学校教育の創造」  
大会期日 平成 18 年 1 月 11 日(水)、12 日(木)

### 第43回研究大会に期待すること

北海道高等学校教育研究会  
会長 青塚 健一

すでに初冠雪が見られた大雪山系旭岳では、山肌を覆う真白な雪と紅葉のコントラストが美しい季節となりました。今年の夏の暑さもいまでは遠い昔のここのように感じられますが、駒大附属苫小牧高校の球児が見せてくれた甲子園の連続優勝という輝やかなしい記録は、脳裏に強く焼きついています。選手の皆さん、大きな感動を再びありがとう。

さて、本会会員の皆様におかれましては、ますますご健勝で日々の教育活動にご精励のことと存じます。全道336校の高等学校や教育関係機関の皆様には、日頃より本研究会に対するご理解、ご協力をいただき感謝申し上げます。しかし、今年の会員登録数は例年になく減少し、このままでは冬の大会にも影響があるのではないかと危機感を抱いております。その数は前年比約300人の減で、本部事務局としても緊急事態と考え、各高等学校の校長先生を通じて臨時の登録受付をお願いしたところです。本研究会が昭和39年からこれまで継承されてきたことを考えると、先輩たちの誇りに満ちた研究活動に敬意を払うとともに、これからの北海道教育を担う若い教師の活躍に期待しなければなりません。先の問題は、少子化による学校の統廃合、研究会参加の旅費の縮小化など、教育界における環境の変化に起因するところが大きいのですが、より魅力ある研究大会となるように本部役員一同、鋭意努力して参ります。

「汝の国の青年を語れ、しからば汝の国の将来を託せん」とは、アリストテレスの言葉ですが、21世紀を担う生徒の教育に携わる我々には重い使命があるはずで、学校においては、私たち教育者は、その職責を遂行するために絶えず研究と修養に努めなければならないことを、改めて自覚しなければなりません。

今年の第43回大会全体集会では、40年間にわたってエジプトの発掘調査を行い、国際的な評価を得ていらっしゃる考古学者の吉村作治先生（早稲田大学国際教養学部教授）にご講演をいただきます。先生にはご多用の中、本大会の趣旨をご理解いただき、講師をお引き受けいただきました。2005年にも未盗掘完全ミイラを発見され、世界的な注目を浴びていらっしゃいますが、そうしたホットなお話もしていただけるかもしれません。皆さんと共に楽しみにしたいと思います。また、2日目は14教科部会が各会場で行われ、今年は高等学校学習指導要領の完成期にあたりますが、指導法の工夫やシラバス、評価に関しての研究交流が深まることを希望しております。

各学校では「特色ある学校づくり」に奮闘されている毎日と存じますが、いまこそ学校が「大志」を抱いて果敢に突き進み、生徒たちの夢の実現に向けて邁進して行かなければなりません。

主 催 北海道高等学校教育研究会  
後 援 北海道教育委員会  
札幌市教育委員会  
北海道高等学校長協会

## 第1日目 全体集会 平成18年1月11日(水)

場 所 北海道厚生年金会館（札幌市中央区北1条西12丁目 TEL011-231-9551）  
日 程 12:00～13:00 受 付  
13:00～13:40 開 会 式  
13:40～15:40 講 演

---

### 講 演

### 演 題 「夢の実現の仕方」

吉 村 作 治 氏



現 職 早稲田大学 国際教養学部 教授

経 歴 1943年東京都生まれ  
カイロ大学考古学研究所留学  
早稲田大学第一文学部卒業  
早稲田大学国際教養学部教授（工学博士）

主 な 著 書 「ピラミッドがくれた不思議な力」（近代映画社）、「ヒエログリフで学ぼう!」（荒地出版社）、  
「父の遺した言葉」（ポプラ社）、「古代エジプト埋もれた記憶」（青春出版社）、「夢、一直線」（講談社）、  
「ピラミッド文明・ナイルの旅」（NHKライブラリー）、「痛快!ピラミッド学」（集英社インターナショナル）、  
「古代エジプトを掘る」（PHP文庫）、「吉村作治の古代エジプト講義録」（上下巻）（講談社+α文庫）、  
「エジプトミイラ 5000年の謎」（講談社+α文庫）、「SOUND OF EGYPT」（アケト出版）、  
「吉村作治写真集 悠久のエジプトー5千年の時を超えてー」（アケト出版）、「吉村作治論集」（I・II巻）（アケト出版）、その他、料理、子供向け図書等多数執筆。

主 な 出 演 番 組 「世界・ふしぎ発見!」（TBS）、「午後は〇〇おもいっきりテレビ」（日本テレビ）  
「今日感テレビ」（RKB毎日放送）、「吉村作治 エジプト博物館Ⅲ」（スカイパーフェクトTV「ヒストリーチャンネル」、その他、多数出演。

主 な 出 演 CM （株）中京銀行、東京電力（株）、（株）エアーリンク、（株）ヒューマンランド

第2日目 教科別集会 平成18年1月12日(木)

教科	主 題	日 程												会 場 名
		9:00 30	10:00 30	11:00 30	12:00 30	13:00 30	14:00 30	15:00 30						
国語	とどけ こころの奥深く -ことばを磨き 感性を 育む国語教育-	受 付	開 会 式	研究発表	昼 食	研究 協 議	休 憩	講演 早稲田大学 教育・総合科学術院 教授 石原 千秋氏	15:30 閉 会 式	札幌 エ ル プ ラ ザ ホ ール				
地歴 公民	(世界史) 生徒の主眼的取組み を促す授業の創造	受 付	開 会 式	講演 北海道大学経済学部 助教授 高井 哲彦氏	昼 食	研究 発表・討 議 (各分科会)	閉 会 式	北海道札幌真栄 高 等 学 校						
	(日本史) 「日本史」教育の今 日の課題と実践研究			講演 北海道大学大学院 文学研究科 助教授 川口 暁弘氏										
	(地理) 地理教育における授業創 造と評価法の創意工夫			講演 海豹舎(有) 編集長 館浦あざらし氏										
	(現代社会) 現代社会教育の今日の 課題と授業の創造			講演 立正大学 文学部社会学科 教授 桂 敬一氏										
	(倫理) 自ら学ぶ意欲を高め る倫理の授業展開			講演 札幌市子ども未来局子ども育成部 札幌市子どもアシストセンター 札幌市少年育成指導員 児玉 恭昌氏										
	(政治経済) 生徒の主体性を引き出す 「政治経済」授業の創造			講演 北海道教育大学旭川校 教授 安藤 豊氏										
数学	自ら考え、解決する 力を育む数学教育	受 付	開 会 式	講演 慶応義塾大学 経済学部 教授 戸瀬 信之氏	昼 食	研究協 議	15:30 閉 会 式	北海 道 立 道 民 一 活 か で る 2・7						
理科	科学的な自然観を 育成するための理科 教育はどうあるべき か ①自然に対する関心 や探究心を高める 理科教育の在り方 ②自ら学ぶ意欲を育 てる探究活動、課 題研究の進め方	受 付	開 会 式	全体講演 自然科学研究機構国立天文台 天文情報センター 助教授 渡部 潤一氏	昼 食	12:45 (物 理) 講演 北海道大学 触媒化学研究センター 教授 市川 勝氏 (化 学) 講演 北見工業大学 工学部システム工学科 教授 多田 旭男氏 (生 物) 講演 北海道教育大学 助教授 高久 元氏 (地 学) 研究発表 研究協議 (理科総合) 講演 北海道工業大学 電気電子工学科 助教授 佐島 新氏	15:20 閉 会 式	北海 道 札 幌 開 成 高 等 学 校						
保体	逞しい生徒を育てる 体育授業を求めて	受 付	開 会 式	講演 北海道教育大学釧路校 教授・医学博士 小藤 治夫氏	1 道 シ ン ポ ジ ウ ム 発 表 研 究 協 議	昼 食	研究発表 研究協議	閉 会 式	北海 道 札 幌 厚 別 高 等 学 校					
養護	養護教諭の専門性と 教育活動	9:20 受 付	9:40 開 会 式	研究協 議	説 明	12:15 総 会	12:30 昼 休 み	講演 女子栄養大学 教授 鎌田 尚子氏	15:30 災 害 共 済 給 付 事 務 説 明	17:00 閉 会 式	札 幌 市 教 育 文 化 会 館			
芸術	豊かな感性を拓く芸 術教育	受 付	開 会 式	講演 長崎総合科学大学 人間環境学部 教授 プライアン・パークガフニ氏	昼 食	分科会 I 研究発表	分科会 II 研究協議	部 会 報 告	15:30 閉 会 式	北海 道 札 幌 南 高 等 学 校				
英語	21世紀に生きる地球市民を育む英 語教育へ新しい授業をめざして	受 付	開 会 式	講演 ①帝京大学 教授 佐野 正之氏 ②明海大学 教授 投野由紀夫氏 ③筑波大学 助教授 卯城 祐司氏	昼 食	①佐野正之氏 ②投野由紀夫氏 ③卯城祐司氏によるワークショップ	15:30 閉 会 式	北海 道 札 幌 国 際 情 報 高 等 学 校						
家庭	自立した生活者を育 てる家庭科教育	9:20 受 付	9:40 開 会 式	10:15 講演 厚生労働省北海道労働局雇 用均等室地方女性労働者福祉専門官 田原 咲世氏	昼 食 休 憩	研究発表 研究協議	15:20 閉 会 式	札 幌 市 民 会 館						
農業	地域の期待に応えられる農 業教育の活性化と振興をは かるにはどうしたらよいか	受 付	開 会 式	10:10 講演 地元学ネットワーク主宰 吉本 哲郎氏	11:40 連 絡	昼 食	研究協 議	閉 会 式	札 幌 市 民 会 館					
工業	新しい時代を切り拓く 工業教育の創造と実践	受 付	開 会 式	講演 有限会社 辻谷工業 代表取締役 辻谷 政久氏	昼 食 (休 憩)	研究発表・研究討 議	閉 会 式	北海 道 札 幌 琴 似 工 業 高 等 学 校						
商業	新時代に求められる ビジネス教育 -学校 そして人づくり-	受 付	開 会 式	総 会 講演 作家 小椋山 博氏	昼 食 (休 憩)	研究協 議	閉 会 式	北海 道 札 幌 北 商 業 高 等 学 校						
水産	新世紀のふるさとを きり拓く水産教育は いかにあるべきか	受 付 (事 前 打 ち 合 わ せ)	開 会 式	講演 水産庁資源管理部 資源管理推進室 室長 長谷 成人氏	研 修 報 告	昼 食 (休 憩)	研究発表 研究協議	14:40 講 評	部 会 報 告	閉 会 式	北海 道 小 樽 水 産 高 等 学 校			
情報	カリキュラム、混沌から 秩序へ(内容の系統性から 質の系統性に向けて)	受 付	開 会 式	講演 稚内北星学園大学 教授 金山 典世氏	昼 食 休 憩	シンポジウム	分科会 (レポ ート 交 換)	閉 会 式	北海 道 立 総 合 体 育 セ ン タ ー き た え ー					

## 教科別集会会場案内

教科	会場名	所在地(電話番号)	交通機関
国語	札幌エルプ ラザホール	札幌市北区北8条西3丁目 ☎(011)728-1222	札幌駅北口に直結
地歴 公民	北海道札幌真栄 高等学校	札幌市清田区真栄236番地1 ☎(011)883-0465	①地下鉄東豊線「福住駅」から有明線(福87)8:40発乗車「真栄高校前」下車 ②地下鉄東西線「大谷地駅」から「真栄高校行臨時便」8:20発乗車(1本のみ) ③地下鉄東豊線「福住駅」から「真栄高校行臨時便」8:20乗車(1本のみ) ※いずれも地下鉄駅より、バス乗車時間は30～40分位。 ④地下鉄東豊線「福住駅」からタクシー利用、25分位(2,500円程度)
数学	北海道道民活動センター かでの2・7	札幌市中央区北2条西7丁目 ☎(011)231-4111	JR札幌駅、地下鉄「大通駅」より徒歩10分
理科	北海道札幌開成 高等学校	札幌市東区北22条東21丁目1番1号 ☎(011)781-8171	①地下鉄東豊線「元町駅」下車徒歩12分 ②地下鉄南北線「北24条駅」から中央バス乗車、「北24東21」下車徒歩3分 ③地下鉄東豊線「環状通東駅」から中央バス乗車、「開成高校前」下車徒歩1分
保健 体育	北海道札幌厚別 高等学校	札幌市厚別区厚別町山本750番15 ☎(011)892-7661	①地下鉄東西線「新さっぽろ」駅または「ひばりが丘」駅から、中央バス(白27番)山本線「厚別高校前」下車、徒歩1分 ②地下鉄東西線「新さっぽろ」駅から、中央バス(白38番)厚別通線「厚別高校前」下車、徒歩5分 ③地下鉄東西線「南郷7丁目」駅から、中央バス(白25番)北都線「厚別西2条1丁目」下車、徒歩10分 ④JR函館本線「厚別駅」下車、徒歩20分
養護	札幌市教育文化会館	札幌市中央区北1条西13丁目 ☎(011)271-5821	・地下鉄東西線「西11丁目駅」(1番出口)から徒歩5分 ・市電「西15丁目駅」から徒歩10分 ・札幌駅前バスターミナルから小樽方面JRバス又は中央バス7分「厚生年金会館前」下車、徒歩1分
芸術	北海道札幌南 高等学校	札幌市中央区南18条西6丁目1番1号 ☎(011)521-2311	地下鉄南北線「幌平橋」下車徒歩5分
英語	北海道札幌国際 情報高等学校	札幌市北区新川717番1 ☎(011)765-2021	①地下鉄【南北線…北24条駅】中央バス「北73・北72」乗車20分、国際情報高校前下車徒歩1分 ②地下鉄【南北線…麻生駅】中央バス「麻06・麻07」乗車20分、新川7条16丁目下車、徒歩3分 ③地下鉄【東西線…琴似駅】中央バス「西48・西49」乗車25分、国際情報高校前下車、徒歩1分
家庭	札幌市民会館 (2階会議室)	札幌市中央区北1条西1丁目 ☎(011)241-9171	・地下鉄「南北線」「東西線」「東豊線」大通駅下車、徒歩5分(31番出口すぐ前)
農業	札幌市民会館	”	・JR「札幌駅」から徒歩約15分
工業	北海道札幌琴似 工業高等学校	札幌市西区発寒13条11丁目3番1号 ☎(011)661-3251	①地下鉄【東西線…宮の沢駅】 JRバス…「西40・43・47・49・73・79番」 中央バス…「西66番」乗車8分、琴似工業高校前下車、徒歩2分 ②地下鉄【南北線…北34条駅】 中央バス…「西66番」乗車16分、琴似工業高校前下車、徒歩2分 ③JR【発寒駅】徒歩15分 ④JR【発寒中央駅】徒歩20分
商業	北海道札幌啓北商業 高等学校	札幌市南区石山1条2丁目15-1 ☎(011)591-2021	地下鉄「南北線」真駒内駅下車、市バス又はじょうてつバス乗換え「石山2条2丁目」下車、徒歩5分。じょうてつバスは札幌駅乗場8番から、同上のバス停下車。 ※上記の他、当日真駒内駅より、臨時直行便運行。
水産	北海道小樽水産 高等学校	小樽市若竹町9番1号 ☎(0134)23-0670	・JR「小樽築港」駅下車、徒歩5分 ・JR「小樽」駅より中央バス(桜町・新光町行き)乗車、「小樽築港駅前」下車、徒歩5分
情報	北海道立総合体育センター きたえーる	札幌市豊平区豊平5条11丁目1-1 ☎(011)820-1703	地下鉄 札幌市営地下鉄 東豊線「豊平公園駅」直結 バス 北海道中央バス-白石、清田、西岡 平岡方面行きバス「豊平3条12丁目」バス停下車 徒歩5分

※各会場ともに冬期は特に駐車場はありませんので、自家用車をご遠慮ください。

高教研本部事務局 〒064-8535 札幌市中央区旭ヶ丘6丁目5-18 札幌旭丘高等学校内 電話 011-513-2238

### ◎大会参加申込

・大会参加を希望する方は、会員は参加料2,000円、非会員は3,500円をそえて、学校長または、所属長に12月2日(金)までに申し出てください。

・「大会参加証」は後日学校長または、所属長にお送りしますのでお受け取り下さい。

この参加証は、研究大会第1日目の全体集会受付で「大会要項」と引換えとなりますので、大切に保管して下さい。

### ◎大会受付

参加証のうちの「全体集会：資料引換券」を切り取って、全体集会会場受付(一部教科毎)に提出し、大会要項を受領して下さい。